

# 令和3年度 宜野湾中学校 学校経営状況 <中間報告>

## 1 学校経営について

学校だより4月号に掲載したように、宜野湾中の3つ良さ「学校全体がつながった生徒会活動」、「みんなでルールを守ったり、協力することができる、素晴らしい集団の力」、「誰とでも、活発な意見交換ができ、共に学ぼうとする授業態度」を土台に、キャリア教育の視点を踏まえ、「**社会人になった時に必要な生きる力**」を身につけよう！

に取り組んでいます。生徒の皆さんには、毎学期、「知・徳・体」の3つの目標を立ててもらい。少し努力すれば達成できる目標を立て、それをクリアしながら少しずつ成長を実感できる取り組みを行っています。

- ①「自分で考え、判断し、行動することができる力」(知)  
➔ 社会人になった時、自分で判断し、責任を持って行動するために、必要な力
- ②「人の気持ちを理解し、お互いに助け合える力」(徳)  
➔ お互いで支え合って生きていくために必要な力
- ③「自ら運動等に親しみ、健康・体力の向上を図る力」(体)  
➔ 健康に生きていくためにどうしたらいいのか考える力

## 2 学力向上への取組

(1) 校内研修・宜野湾市指定研究「幼小中連携事業」を通して、

- ① 振り返り活動、課題解決型の授業を充実させることで、生徒が主体的・対話的な学び合いを行い、そこから新たな疑問を見出し解決していく授業改善に取り組んでいます。

また、教師は生徒の考え、良さや頑張りを認め、褒めることで、自己肯定感を高めることに取り組んでいます。7月職員アンケートでは、「よくほめることができた」に肯定的な回答が91%でした。

- ② その方法の一つの例として、知識構成型ジグソー法を行う先生が増えています。

※ 知識構成型ジグソー法：子供たちそれぞれの学びを生かして学び合う学習方法

大きな課題に対し ① 生徒を3つのグループに分け、グループごとにそれぞれ違った小課題に取り組む ② 各グループから1名ずつ集まって新たなグループを作る ③ 新たなグループでそれぞれの小課題を説明し合うことで大きな課題を解決し、まとめ発表する ④ 発表内容に対し疑問点を質問することで新たな疑問が見いだされ、その解決に取り組むことで深い学びへとつなげていく学習指導方法。

- ③ 以上等の授業改善を含め学校教育活動全体を通して、キャリア教育の視点を踏まえた社会人になったときに必要な5つの資質能力「① 好奇心 ② 協調性 ③ アサーシオンの自己主張 ④ 自己抑制 ⑤ がんばる力」の育成を目指し取り組んでいます。

※ アサーシオンの自己主張：お互いの意見を尊重しながら自分の意見や考えを主張すること。

- ④ 宿題は、各曜日ごとに5教科が既習内容を定着させるプリント課題をだし、翌日回収しています。単にドリル的な内容だけではなく、調べたり、振り返ったり、なぜそうなるのかを考えさせる課題となっています。良さを評価し成績にも加えています。
- ⑤ 学習規律月間を4月と9月に実施し、授業に集中できる雰囲気づくりを行っています。本校の生徒の授業規律は素晴らしく、開始のチャイムが鳴る前には席に着き、チャイム黙想をしっかりと行っています。授業へも熱心に取り組む生徒が多く、グループ学習等では活発な意見交換が見られます。

(2) 各教科の評価方法は、4月当初の教科開きの際に各教科で説明するとともに、授業でも繰り返し説明をするようにしています。

(3) 進路指導について

- ① 進路だよりを11月までに14号まで発行し、情報を提供、共有化を図っています。
- ② 進路指導として3年は進学に向け、高校の先輩や先生方を招いての説明会等、2年生はマナー講習会、職業人講話、履歴書の書き方、推薦入試について等、1年生は3学期に高校調べ等を実施する予定です。

### 3 健康・安全について

- (1) 身体測定（4月）、内科検診・歯科検診10月までに終了
- (2) コロナ対応・状況
  - ① 「宜野湾中学校新型コロナウイルス感染防止対策 Ver.4」（HP参照）を作成、登校時生徒玄関前で検温・消毒、給食前消毒、清掃時消毒等を実施しました。（10月まで）
  - ② コロナ陽性者は数名（いずれも家庭内感染）、学校PCR検査は3回実施、校内での感染はありませんでした。
- (3) 安全点検 毎月実施 不具合を教育委員会へ修理依頼。少しずつ改善しています。
- (4) 今年度は火災を想定しての避難訓練を11月5日に実施、避難経路、方法、避難時の注意事項等について確認・学習し危機回避能力の育成を図りました。

### 4 教育相談・生徒指導について

問題行動はほとんどありません。教育相談を中核とした生徒指導・支援に取り組んでいます。

- (1) 教育相談週間を5月（担任と）、10月（生徒が希望する職員と）に実施し、全生徒対象に教育相談を実施しています。
- (2) 毎月初めに人権アンケート（いやな思いをしていないか等の質問含む）を実施しています。
- (3) いじめの認知件数10月までに1件。不登校数は高止まりしています。
- (4) 不登校、登校しぶり、教室へ入れない生徒の居場所として、サポートルームを開設（十数名が活用）し、教育相談担当教諭を中心に教室への復帰サポートに取り組んでいます。
- (5) スクールカウンセラー相談（生徒・保護者）を毎週水曜日実施、毎回予約で満杯状態となっています。
- (6) 教育相談担当、生徒指導主任、小中アシスト相談員、スクールソーシャルワーカー等による登校支援（家庭訪問による声かけ、登校援助等）を実施しています。

### 5 今年度の主な行事等について

- (1) 中止した主な行事等
  - ① 家庭訪問 ② 3年修学旅行 ③ 地域生徒会発足集会 ④ 民生委員訪問 ⑤ 支援会議
  - ⑥ 中体連激励カレー栄養会（PTA）⇒ 給食時間にゼリーを配布 ⑦ PTA総会 ⇒ 書面決議
  - ⑧ 6/8～9/30 部活動停止（全国・九州へつながる大会のみ可） ⑨ 中頭地区陸上競技大会
- (2) 無観客（保護者参観なし）で実施した主な行事等
  - ① 校内陸上4/30 ② 中頭地区中体連 ③ 体育祭10/15 ④ 中頭地区駅伝競走大会  
※優勝：地区中体連 バドミントン女子団体、地区駅伝 男子、地区新人 野球
- (3) 保護者1名のみでの参加で実施した主な行事等
  - ① 入学式 ② 合唱コンクール11/26
- (4) 校内リモート等を活用して実施した主な行事等
  - ① 全体集会（校長講話、表彰朝会、生徒会朝会等） ② 始業式、終業式
  - ③ 平和講演会（1教室で講演をリモート中継） ④ 生徒会総会（ビデオ編集⇒教室で視聴）
  - ⑤ 高校入試説明会 ⇒ 保護者へ動画配信・・・家庭または学校で視聴
- (5) 分散して開催した主な行事等
  - ① サイバー犯罪講演会 ⇒ 2年：5/18、1年：7/9、3年：7/20 ⇒ 体育館
  - ② 3年：デートDV講演会、思春期講演会 ⇒ 体育館・武道場
  - ③ 2年：職業人講話、マナー講習会 ⇒ 体育館
  - ④ 1年：平和学習（「なぜ」を考える平和教育） ⇒ 体育館
- (6) その他工夫して開催した主な行事等>
  - ① 学習規律確認月間 ⇒ 4月、9月 ② 教育相談週間（5月：担任、10月：希望の職員）
  - ③ 内科検診、歯科検診 ⇒ 延期を繰り返しつつ10月完了 ④ リーダー研修会 8月（人数を縮小）
  - ⑤ 3年：先輩に学ぶ ⇒ 各教室で（ローテーション）、高校説明会（先輩、高校職員）⇒ 各教室 希望を2か所 ⑥ 三者面談 3日間 ⇒ 4日間に ⑦ 避難訓練 ⇒ 運動場へ避難
  - ⑧ 第1～3回生徒指導連絡協議会 ⇒ 第4回から開始 ⑨ 第1回学校運営委員会 ⇒ 第2回から開始 ⑩ 授業参観 ⇒ 11月から開始（3日間開催、運動会動画上映）